様式第１号

番　　　　　号

年　　月　　日

佐賀県知事　　　　　　様

申請者住所

役職・氏名

配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金交付申請書

令和７年度において、下記のとおり事業を実施したいので、配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金　金　　　円を交付されるよう、佐賀県補助金等交付規則及び配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金交付要綱の規定により、下記の関係書類を添えて申請します。

記

　１　別紙１

２　別紙２

　添付資料

* 1. 誓約書（別紙A）
  2. 飼料支援交付対象数量明細（別紙B）
  3. その他、知事が必要と認める書類

１　事業の目的（又は成果）

（別紙１）

２　事業の内容及び経費の配分

（１）事業の内容

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 事業区分 | 補助金 交付対象数量 | 補助金 交付単価 | 事業費（注２） |  |  |
| 県補助金 | その他 |
| １　補助金 | （１）配合飼料に対する支援 | ﾄﾝ | 円/ﾄﾝ | 円 | 円 | 円 |
|  | 1,250 |  |  |  |
| （２）とうもろこしに対する支援 | ﾄﾝ | 円/ﾄﾝ | 円 | 円 | 円 |
|  | 1,250 |  |  |  |
| ２　事務費 |  | ― | ― | 円 | 円 | 円 |
|  |  |  |
|  | ― | ― | 円 | 円 | 円 |
|  |  |  |
|  | ― | ― | 円 | 円 | 円 |
|  |  |  |
| 小計 | | |  |  |  |

1. 経費区分の２の事業区分の欄には、具体的な経費名（「賃金」、「資料代」等）を記載すること。また、必要に応じて行を増やして

記載すること。

1. 経費区分の１の事業費は、１円未満の金額を切り捨てること。

（２）経費の配分

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費区分 | 事業区分 | 事業費 |  |  | 備考 |
| 県補助金 | その他 |
| １　補助金 | （１）配合飼料に対する支援 | 円 | 円 | 円 |  |
|  |  |  |
| （２）とうもろこしに対する支援 | 円 | 円 | 円 |  |
|  |  |  |
| ２　事務費 | － | 円 | 円 | 円 |  |
|  |  |  |

（注１)備考欄には、仕入れに係る消費税等相当額について、これを減額した場合には「除税額○○○円 うち県費○○○円」を、同税額

がない場合には「該当なし」と、同税額が明らかでない場合には「含税額」とそれぞれ記入すること。

（注２)事業費については、消費税額及び地方消費税額を含む金額を記入すること。

３　補助金交付対象数量の内訳及び飼料費低減に向けた取組計画（又は実績）

（１）配合飼料に対する支援　※詳細は別紙B

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 畜産農家等数 | 対象数量（※） | | | | | 飼料費低減に向けた取組 |
| 第１四半期 | 第２四半期 | 第３四半期 | 第４四半期 | 合計 |
|  | ﾄﾝ | ﾄﾝ | ﾄﾝ | ﾄﾝ | ﾄﾝ | 別紙Bのとおり |
|  |  |  |  |  |

（２）とうもろこしに対する支援　※詳細は別紙B

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 畜産農家等数 | 対象数量（※） | | | | | 飼料費低減に向けた取組 |
| 第１四半期 | 第２四半期 | 第３四半期 | 第４四半期 | 合計 |
|  | ﾄﾝ | ﾄﾝ | ﾄﾝ | ﾄﾝ | ﾄﾝ | 別紙Bのとおり |
|  |  |  |  |  |

* + 対象数量は、各四半期の配合飼料及びとうもろこしの購入実績数量を記載すること。

４　事業完了予定（又は完了）年月日　　　　令和　年　月　日

（別紙２）

収支予算

1. 収入の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 予算額 | 備考 |
| 県補助金 | 円 |  |
| その他 | 円 |  |
| 計 | 円 |  |

1. 支出の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 区分 | 予算額 | 備考 |
| 配合飼料価格高騰経営安定対策事業 | 円 |  |
| 計 | 円 |  |

誓　　　　約　　　　書

（別紙A）

　　私は、下記の事項について誓約します。

　　なお、県が必要な場合には、佐賀県警察本部に照会することについて承諾します。

　　また、照会で確認された情報は、今後、私が県と行う他の契約等における身分確認に利用することに同意します。

　記

　１　自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。

　　(1)　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

　　(2)　暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

　　(3)　暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者

　　(4)　自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者

　　(5)　暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者

　　(6)　暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

　　(7)　暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

２　１の(2)から(7)までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

　令和　　年　　月　　日

　佐賀県知事　　　　　　　　　　様

　　　　　　　住　　所

　　　　　　 　（ふりがな）

　　　　　　　法人・団体名

（ふりがな）

　　　　　　　代表者氏名

生年月日　　（大正・昭和・平成）　　　　年　　月　　日

注　１　氏名欄は、本人が自署すること。ただし、申請者が法人の場合は、本申請者の氏名の自署を付記

し、法人代表者の氏名を記名することができる。

２　申請者が法人の場合にあっては、担当部署の責任者及び担当者の所属部署、役職、氏名及び連絡

先を確認することができる書面を添付すること。ただし、他の方法により申請の確認を行うこと

ができる場合は、この限りでない。

県では、行政事務全般から暴力団等を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。なお、内容確認のために佐賀県警察本部へ照会を行う場合があります。

この様式に記載された個人情報は、令和７年度の配合飼料価格高騰経営安定対策事業に関する事務の目的を達成するため及び誓約事項の確認のために使用します。

飼料支援交付対象数量明細

（別紙B）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ＮＯ | 畜産農家等名 | 畜種  （※１） | 対象数量  （トン） | | | | | 飼料費低減に向けた取組（※２） | 備考（⑦の場合、具体的な取組内容を記入） |
| 第１四半期 | 第２四半期 | 第３四半期 | 第４四半期 | 合計 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

【配合飼料】

【とうもろこし】

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ＮＯ | 畜産農家等名 | 畜種  （※１） | 対象数量（トン）  （※２） | | | | | 飼料費低減に向けた取組（※３） | 備考（⑦の場合、具体的な取組内容を記入） |
| 第１四半期 | 第２四半期 | 第３四半期 | 第４四半期 | 合計 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（※１）畜種は、繁殖牛、肥育牛、乳用牛、養豚、採卵鶏、ブロイラー等から選択して記入すること。

（※２）対象数量（トン）は、小数第３位まで（㎏単位まで）記入すること。

（※３）下記番号から選択すること。

1. 給餌を一度に行うのではなく、1日数回に少量ずつに分けて給餌するなど飼料の食べこぼしを低減させる。
2. 個体ごとの増体の状況に応じて早期出荷に取り組む。
3. 青刈りとうもろこしなどの良質な粗飼料の給与により、飼料穀物の給餌量を低減させる。
4. とうもろこしの代替として、飼料用麦、飼料用米の比率を高めた配合飼料を利用する。
5. 比較的安価な食品残さ等を活用したエコフィードを利用する。
6. フィーダーの破損等が無いかこまめに確認して設備の管理を徹底する。
7. その他飼料費の低減につながる取組を行う。
8. 佐賀県内以外でも家畜を飼養している畜産農家等の場合は、次の資料等を添付すること。

・佐賀県内・佐賀県外の飼養頭羽数がわかる資料等

・令和６年度中に佐賀県内の農場に配合飼料・とうもろこしが納品されたこと及び数量がわかる資料等

（注２）必要に応じて行を増やして記載すること。

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 申請年月日 | 令和 |  | 年 |  | 月 |  | 日 |

佐賀県知事　　　　　　様

様式第２号

|  |  |
| --- | --- |
| 住　　所 |  |
| 氏名・法人名 |  |
| 連絡先(携帯番号) | －　　　　 － |

配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金交付申請書兼実績報告書兼請求書

配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金の交付を受けたいので、関係書類を添えて申請するとともに実績を報告します。また、交付決定及び額の確定後は、佐賀県補助金等交付規則及び配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金交付要綱の規定により、補助金を下記の口座に振り込まれるよう請求します。

記

１　事業内容及び実績

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 畜種 | （頭羽数：　　　　　　　　　） | | |
| 県内農場住所 |  | | |
|  | 補助金交付対象数量（Ａ） | 補助金交付単価（Ｂ） | 補助金算定額  （Ｃ＝Ａ×Ｂ） |
| 1. 配合飼料に対する支援 | ｔ | 1,250円 | 円 |
| 1. とうもろこしに対する支援 | ｔ | 1,250円 | 円 |
| **交付申請・実績額** | | 円 |

※①、②のいずれか又は両方に補助金交付対象数量及び補助金算定額を記載すること。

※Ａについては、添付資料の「飼料販売・納品証明書」の合計購入実績数量を記入すること。

※Ａについては、小数第３位まで（㎏単位まで）記入すること。

※Ｃについては、１円未満の金額を切り捨てること。

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 令和７年 |  | 月 |  | 日 |

２．事業完了年月日(申請日を記載)

３．振込先口座

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 |  | | | 銀行  農協  金庫 | | |  | | 本店・支店  本所・支所  出張所 |
| 口座種別 | １　普通（総合）　　　２　当座　　　３　その他 | | | | | | | | |
| 口座番号 |  |  |  |  |  |  |  | 右詰めで御記入ください | |
| フリガナ |  | | | | | | | | |
| 口座名義人 |  | | | | | | | | |

【個人情報の取扱に関するご案内】

　この申請書の提出に伴い収集した個人情報は、配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金交付のためにのみ使用し、それ以外の目的に使用することはありません。なお、県における個人情報の取扱については、佐賀県個人情報保護方針で定めております。

添付資料

1. 誓約書（別紙Ｃ）
2. 飼料販売・納品証明書（別紙Ｄ）
3. 申請時点で畜産業を営んでいることを確認できる書類（売上伝票、精算書等の写し）
4. 佐賀県内に農場を有していることを確認できる書類（農場地図等）
5. 振込先口座の通帳の写し（通帳の見開き１・２ページ）
6. その他、知事が必要と認める書類

誓　　　　約　　　　書

※誓約書は両面印刷すること

（別紙Ｃ）

　　私は、下記の事項について誓約します。

　　なお、県が必要な場合には、佐賀県警察本部に照会することについて承諾します。

　　また、照会で確認された情報は、今後、私が県と行う他の契約等における身分確認に利用することに同意します。

記

　１　対象要件を満たしています。

２　本事業の補助金交付要綱に違反した場合には、補助金の返還等に応じるとともに、加算金

の支払いに応じます。

３　佐賀県から検査・報告の求めがあった場合は、これに応じます。

４　市町等、他の行政機関等が支援金等の支給要件の該当性を審査するため必要な場合であって、当該審査に必要な限度で、本補助金の申請書及び提出書類に記載された情報を当該行政機関等の求めに応じて提供することに同意します。

５　令和７年度において、以下で選択した飼料費縮減の取組を実施します。

＜取組項目チェックシート＞

|  |  |
| --- | --- |
| 選択欄 | 取組内容 |
|  | 1. 給餌を一度に行うのではなく、１日数回に少量ずつ分けて給餌するなど飼料の食べこぼしを低減させる。 |
|  | 1. 個体ごとの増体の状況に応じて、早期出荷に取り組む。 |
|  | 1. 青刈りとうもろこしなどの良質な粗飼料の給与により、飼料穀物の給餌量を低減させる。 |
|  | 1. とうもろこしの代替として、飼料用麦、飼料用米の比率を高めた飼料を利用する。 |
|  | 1. 比較的安価な食品残さ等を活用したエコフィードを利用する。 |
|  | 1. フィーダーの破損等がないかこまめに確認して設備の管理を徹底する。 |
|  | 1. その他飼料費の縮減に繋がる取組を行う。   →具体的な内容： |

※取組項目を選択し、選択欄に○印を記入。

　６　自己又は自社の役員等が、次のいずれにも該当する者ではありません。

　　(1)　暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第77号）第２条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

　　(2)　暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第６号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）

　　(3)　暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者

　　(4)　自己、自社若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもって暴力団又は暴力団員を利用している者

　　(5)　暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者

　　(6)　暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

　　(7)　暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者

７　６の(2)から(7)までに掲げる者が、その経営に実質的に関与している法人その他の団体又は個人ではありません。

　令和　　年　　月　　日

　佐賀県知事　　　　　　　　　　様

　　　　　　　住　　所

　　　　　　 　（ふりがな）

　　　　　　　法人・団体名

（ふりがな）

　　　　　　　代表者氏名

生年月日　　（大正・昭和・平成）　　　　年　　月　　日

注　１　氏名欄は、本人が自署すること。ただし、申請者が法人の場合は、本申請者の氏名の自署を付記

し、法人代表者の氏名を記名することができる。

２　申請者が法人の場合にあっては、担当部署の責任者及び担当者の所属部署、役職、氏名及び連絡

先を確認することができる書面を添付すること。ただし、他の方法により申請の確認を行うこと

ができる場合は、この限りでない。

県では、行政事務全般から暴力団等を排除するため、申請者に暴力団等でない旨の誓約をお願いしています。なお、内容確認のために佐賀県警察本部へ照会を行う場合があります。

この様式に記載された個人情報は、令和７年度の配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金に関する事務の目的を達成するため及び誓約事項の確認のために使用します。

（別紙Ｄ）

令和 　年　月　日

（畜産農家名）　　　様

飼料販売・納品証明書

令和６年４月１日から令和７年3月31日までの期間において、下記のとおり飼料を販売・納品したことを証明します。

記

【販売・納品実績内訳】 　 （単位:ｋｇ）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 年　月 | 配合飼料 | とうもろこし  （種類） |
| 令和６年４月 |  |  |
| 令和６年５月 |  |  |
| 令和６年６月 |  |  |
| 令和６年７月 |  |  |
| 令和６年８月 |  |  |
| 令和６年９月 |  |  |
| 令和６年10月 |  |  |
| 令和６年11月 |  |  |
| 令和６年12月 |  |  |
| 令和７年１月 |  |  |
| 令和７年２月 |  |  |
| 令和７年３月 |  |  |
| 合計数量 |  |  |

　※「とうもろこし」については、各月別に（　　　　）内に丸粒、粉砕、圧ぺんの種類を記入。

　　　　　　　　　　　　　　　　　飼料販売店名：

所　在　地：

発行責任者：

電話番号　：

様式第３号

番　　　　　号

年　　月　　日

佐賀県知事　　　　　　様

申請者住所

役職・氏名　　　　印

配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金変更承認申請書

令和　年　月　日付け　第　　　号で補助金交付決定の通知があった配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金について、下記に記載した理由により事業の内容及び経費の配分を変更し、［金　　　円の追加交付（減額承認）を受け］たいので、佐賀県補助金等交付規則及び配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金交付要綱の規定により、関係書類を添えて申請します。

記

　１　変更の理由

（注１）補助金額の変更のない変更申請の場合は、［　］分を消去すること。

（注２）変更の内容は、補助金交付申請に準じて作成し、変更前の事業の内容及び経費の配分と変更後の事業の内容及び経費の配分を比較できるように変更部分を二段書きとし、変更前を括弧書きで上段に、変更後を下段に記載すること。

様式第４号

番　　　　　号

年　　月　　日

佐賀県知事　　　　　　様

申請者住所

役職・氏名　　　　印

配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金実績報告書

令和　年　月　日付け　第　　　号で補助金交付決定の通知があった配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金について、下記のとおり事業を実施したので、佐賀県補助金等交付規則及び配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金交付要綱の規定により、その実績を報告します。

記

１　別紙１

２　別紙３

（注１）別紙１は、交付申請書又は変更承認申請書を実績報告書として作成し、金額等に変更があった場合は、比較できるように変更部分を二段書きとし、変更前を括弧書きで上段に、変更後を下段に記載すること。

（注２）以下の資料を添付すること。

１　畜産農家等への補助金交付の実績が明らかとなるもの（支払明細書等）

２　事業に要した経費が明らかとなるもの（例：帳簿、請求書、領収書、振込伝票の写し等）

　　　３　その他必要な資料

（別紙３）

収支精算

1. 収入の部

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 精算額 | 予算額 | 比較増減 | | 備考 |
| 増 | 減 |
| 県補助金 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |
| その他 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |

1. 支出の部

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 精算額 | 予算額 | 比較増減 | | 備考 |
| 増 | 減 |
| 配合飼料価格高騰経営安定対策事業 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |
| 計 | 円 | 円 | 円 | 円 |  |

様式第５号

　　　　　　　　 　　　番　　　　号

　　　　　　　 　　　　年　　月　日

　佐賀県知事　　　　　 様

　 　　　　　　　　　　　　　　　 　　　申請者住所

　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　役職・氏名

配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金消費税仕入控除税額報告書

令和　　年　　月　　日付け畜第　　号により補助金交付決定の通知があった配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金について、配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金交付要綱の規定により、下記のとおり報告します。

記

１　佐賀県補助金等交付規則第１３条に基づく

補助金の額の確定額 金 円

（令和　年　月　日付け畜第 　号による額の確定通知額）

２　補助金の確定時に減額した消費税仕入控除税額　　　　 金　　　　　　円

３　消費税及び地方交付税の申告により確定した消費税仕入控除税額

　　　　　　　　　　　 金 円

４　補助金返還相当額（３の金額から２の金額を減じて得た額）

金　　　　　　円

（注）記載内容確認のため、以下の資料を添付すること。

　　　なお、補助事業者が法人格を有しない組合等の場合は、すべての構成員分を添付すること。

　　・消費税確定申告書の写し（税務署の収受印等があるもの）

　　・付表２「課税売上割合・控除対象仕入税額等の計算表」の写し

　　・３の金額の積算の内訳（人件費に通勤手当を含む場合は、その内訳も確認できる資料も併せて提出すること）

・補助事業者が消費税法第60条第４項に定める法人等である場合、同項に規定する特定収入の割合を確認できる資料。

様式第６号

番　　　　　号

年　　月　　日

佐賀県知事　　　　　　様

申請者住所

役職・氏名　　　　印

配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金交付請求書

令和　年　月　日付け　第　　　号で額の確定通知があった配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金として、下記金額を交付されるよう佐賀県補助金等交付規則及び配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金交付要綱の規定により請求します。

記

１　請求額　　　金　　　　　　　　　円

２　振込先

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 |  | | | 銀行  農協  金庫 | | |  | | 本店・支店  本所・支所  出張所 |
| 口座種別 | １　普通（総合）　　　２　当座　　　３　その他 | | | | | | | | |
| 口座番号 |  |  |  |  |  |  |  | 右詰めで御記入ください | |
| フリガナ |  | | | | | | | | |
| 口座名義人 |  | | | | | | | | |

（注）「精算払」で交付する場合の様式である。

様式第７号

番　　　　　号

年　　月　　日

佐賀県知事　　　　　　様

補助事業者住所

役職・氏名　　　　印

配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金交付請求書

令和　年　月　日付け　第　　　号で交付決定の通知があった配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金のうち、下記金額を交付されるよう佐賀県補助金等交付規則及び配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金交付要綱の規定により請求します。

記

１　今回請求額

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 経費  区分 | 事業区分 | 補助事業に要する経費 | 交付決定額 ① | 既受領額 ② | 今回概算払請求額 ③ | 今後請求  見込額 ④＝①－②－③ |
|  |  | 円 | 円 | 円 | 円 | 円 |
| 補助金 | （１）配合飼料に対する支援 |  |  |  |  |  |
| （２）とうもろこしに対する支援 |  |  |  |  |  |
| 事務費 | （３）事務費に対する支援 |  |  |  |  |  |
| 計 | － |  |  |  |  |  |

２　振込先

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 金融機関名 |  | | | 銀行  農協  金庫 | | |  | | 本店・支店  本所・支所  出張所 |
| 口座種別 | １　普通（総合）　　　２　当座　　　３　その他 | | | | | | | | |
| 口座番号 |  |  |  |  |  |  |  | 右詰めで御記入ください | |
| フリガナ |  | | | | | | | | |
| 口座名義人 |  | | | | | | | | |

（注１）「概算払」で交付する場合の様式である。

年　　月　　日

（参考資料）

（補助事業者の名称）

　（代表者氏名）　様

　　　　　　　　　　（交付対象畜産農家等の住所）

（氏名）

配合飼料価格高騰経営安定対策事業における参加申込書

　配合飼料価格高騰経営安定対策事業費補助金について、参加を申し込みます。

なお、本事業の補助金交付要綱に違反した場合には、交付された補助金を返還することを誓約します。

１　令和７年度において、以下で選択した飼料費縮減の取組を実施します。

＜取組項目チェックシート＞

|  |  |
| --- | --- |
| 選択欄 | 取組内容 |
|  | 1. 給餌を一度に行うのではなく、１日数回に少量ずつ分けて給餌するなど飼料の食べこぼしを低減させる。 |
|  | 1. 個体ごとの増体の状況に応じて、早期出荷に取り組む。 |
|  | 1. 青刈りとうもろこしなどの良質な粗飼料の給与により、飼料穀物の給餌量を低減させる。 |
|  | 1. とうもろこしの代替として、飼料用麦、飼料用米の比率を高めた飼料を利用する。 |
|  | 1. 比較的安価な食品残さ等を活用したエコフィードを利用する。 |
|  | 1. フィーダーの破損等がないかこまめに確認して設備の管理を徹底する。 |
|  | 1. その他飼料費の縮減に繋がる取組を行う。   →具体的な内容： |

※取組項目を選択し、選択欄に○印を記入。

　２　次に掲げるいずれにも該当しません。

1. 暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成３年法律第７７号）２

条第２号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）

1. 暴力団員（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第２条第６号に規定する暴

力団員をいう。以下同じ。）

（３）暴力団員でなくなった日から５年を経過しない者

（４）自己、団体若しくは第三者の不正な利益を図る目的又は第三者に損害を与える目的をもっ

て暴力団又は暴力団員を利用している者

（５）暴力団又は暴力団員に対して資金等を提供し、又は便宜を供与する等直接的又は積極的に

暴力団の維持運営に協力し、又は関与している者

（６）暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有している者

（７）暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれらを利用している者